

- ▶ 腰越駅付近の神戸川沿いの放置自転車について、放置禁止の注意喚起  
民有地借り上げ、スペース確保等を要望しています



- ▶ 腰越二丁目の階段に手すりを設置



- ▶ 腰越漁港内の照明のLED化と堆積砂の除去工事を実施

毎月実施してきました腰越クリーン＆ガーデニング大作戦も約8年経ちました。キレイなまち・川・海を目指し、これからも続けてまいります。また、腰越海岸に海の家がない際にはコインロッカーを設置するなど、より安心して楽しめる海水浴場を目指します。

- ▶ 落書き防止対策を強化
- ▶ 海浜のマナー向上に向けた取り組み
- ▶ 海水浴場の波の穏やかな一画に「キッズ&ファミリービーチ」の開設



- ▶ 腰越海岸の砂の搬出



## 【産業・まちづくり】

- ▶ 市内での消費行動の活発化を目的とした「緑むすびカード事業」を推進
- ▶ 腰越駅の観光案内図のリニューアル



- ▶ LINEを利用した道路損傷等通報システムの実証実験を実施
- ▶ 腰越漁港と連携した海洋ごみの処理費用負担をなくす取り組みを実現  
これまで、約190kgの海洋ごみを処理



コロナ禍の今、行事などを通じた住民交流が限られる中で、顔の見える関係が大切であると強く感じています。腰越の歴史文化、自然環境を尊重し守っていき、世代を超えた「つながり」を築き「ここに住んで良かったと思えるまちづくり」に向け、これからも全力で取り組んでまいります。

# ひなた新聞

44号

腰越地域版



鎌倉市議会議員 ひなた慎吾の  
腰越地域での取り組みをまとめました。

### 鎌倉市議会議員 ひなた慎吾

- 1983年 6月9日腰越生まれ(37歳)
- 1989年 モンタナ幼稚園卒園
- 1996年 鎌倉市立腰越小学校卒業
- 1999年 鎌倉市立腰越中学校卒業
- 2002年 神奈川県立鎌倉高等学校卒業
- 2006年 日本大学文理学部情報システム解析学科卒業  
IT企業へ就職後、2013年 29歳で鎌倉市議会議員初当選。
- 2017年 2期目の当選。腰越在住。
- 【現在】 観光厚生常任委員会委員・議会広報委員会委員長



〒248-0033 鎌倉市腰越 3-23-7 TEL&FAX : 32-5889

e-mail : hinata.shingo@gmail.com

ホームページ : <http://www.hinata-kamakura.com/>



討議資料



## 【防災・防犯】

- ▶ 腰越出張所建て替え工事完了
- ▶ 津波避難路面シートの沿岸地域設置と剥がれ等の体制確保



## 【子育て・福祉・健康】

- ▶ 腰越地域老人福祉センター開設
- ▶ 特別支援学級全校設置に向けた取り組み。小学校9校(16校中)・中学校7校(9校中)に設置
- ▶ こしこえ子どもの家・子ども会館の建替え
- ▶ にしかまくら子どもの家を小学校の敷地内へ移転



## 【くらし・環境】

- ▶ 西鎌倉駅の駐輪場の改善と腰越駅に駐輪場設置に向けて
- ▶ 思いやりに溢れた安心安全な海水浴場へ
- ▶ まちなかの落書き防止対策
- ▶ まちの美化運動



## 【産業・まちづくり】

- ▶ 2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて
- ▶ 鎌倉高校前踏切の観光客問題、右折レーン完成後の安全対策強化



## 【防災・防犯】

- ▶ 腰越橋から神戸橋にかけて、県と連携して護岸補修工事を実施
- ▶ 津西二丁目の民有地からの土砂崩落に対し、早期の通行再開のため、市道上に仮設落石防護柵を設置  
(工事期間:2021年3月～5月予定)



- ▶ 津波避難路面シートに夜間も視認が可能な蓄光機能を持たせたり、津波避難誘導標識にソーラー対応の照明を設置



- ▶ 道路への飛び出しが危険な箇所に「生まれ」ステッカー貼付け
- ▶ 鎌倉市を中心とした気象情報をまとめた「防災気象情報」を市のホームページに掲載

海も山もある腰越地域において、災害対策は重要です。情報を得るための選択肢を増やし、しっかりと伝わる仕組みを整備する一方で、未然に防ぐ対策や体制の強化を図ります。



## 【子育て・福祉・健康】

- ▶ 放課後かまくらっ子を市立小学校全校で整備。待機児童を解消



- ▶ 近隣への配慮をして、ボール遊びができる公園のための工夫



- ▶ 児童・生徒へ1人1台タブレット端末の整備に向けた取り組み
- ▶ 特別支援学級全校設置に向けた取り組み。小学校11校(16校中)・中学校9校(9校中)に設置
- ▶ 条例改正により、老人福祉センターで多世代交流を積極的に実施していくことを位置づけ

腰越地域は大きな保育園が少なく待機児童も出ております。そのため、腰越保育園の建替えによる定員増を図り、子育て支援センターの併設に向けて取り組んでまいります。また、子どもが安心して遊べる公園や、健康遊具を設置し大人も身近で身体を動かすことができる公園の整備を行います。